

保育だより

2025年 12月号

社会福祉法人いずみ会

幼保連携型認定こども園

つるた乳幼児園

園長 福澤 紀子

北津軽郡鶴田町大字鶴田字相原68-2

電話 0173 (22) 3 7 6 5

クリスマスはイエスさまのたんじょうび

保育教諭 高橋 真祐美

クリスマスはイエス様の誕生日です。今から2,000年前、神様が世の中の貧しい人、悲しんでいる人、小さなもの、弱いものを救うために神の子としてイエス様をこの世にお送りくださった喜びの日がクリスマスです。

11月の半ば頃よりクリスマスに向けて讃美歌を歌い、ページェントの準備も始まりました。園庭では子どもたちが楽しみにしているイルミネーションも設置され、暗くなるとキレイに明るく輝いています。そんな中、点灯セレモニーも終わりました。少しずつ準備しながら子ども達と職員が、イエス様の誕生日であるクリスマスを待っています。

私の幼少の頃のクリスマスは、イエス様の誕生日という認識はありましたが、友達や家族とケーキを食べたり、プレゼント交換をしたりというクリスマスを過ごしていたと記憶しています。

でも、つるた乳幼児園で何度も子ども達や保護者の方々、地域の方々、職員とクリスマスを過ごしていく中で、クリスマスはただプレゼントやケーキの日ではないことを知ることができました。まだ、すべてを理解するという所には至っていないのですが、私なりにクリスマスは見えないものに守られ、まわりの方々に支えられ共に生かされ

ていることを感謝する日でもあるのではと思うようになりました。

子ども達と歌う讃美歌はどれも大切なものですが、つるた乳幼児園では「となりびと」という讃美歌もとても大切にしています。「となりびと」の意味はとても深いものがありますが、私の中では自分を愛するようにとなりびとも愛するという意味だと思っています。自分を愛するように隣の人（自分のまわりの人達）を愛することができたらみんな笑顔でいられる世界になるような気がしませんか？

子ども達にもそういう人になってほしいと願いを込めながら、まず子ども達の人的環境の一人である私達大人が「クリスマス」や「となりびと」の意味を自分自身に問いかけながら、子ども達と過ごしていきたいと思います。





◆ 報 告 ◆

◎第4回 保育学校 10月31日(金)

23名の参加でした。

◎作品展示 10月27日(月)～11月1日(出)

にじのホールに子ども達の作品を展示し、皆さんに自由にご覧いただきました。

◆ 行 事 ◆

◎クリスマス子ども会 12月20日(出) 8時45分

◎冬季特別保育 12月24日(水)～1月14日(水)

家族のスキンシップを第一に考え、お仕事がお休みの時は、充分にふれあいをして下さい。お休みではありません。

※ 12月29日(月)～1月3日(出)は休園日です。

◆ 予 告 ◆

◎成長を喜ぶ会(入園説明会) 3月14日(出)

◎修了式 及び 感謝会 3月20日(金) かなりや

◆ 消 息 ◆

◎木村美穂 主幹保育教諭

11月より復職しています。

◎長内 南 保育教諭

12月より復職します。

● 子育て支援センターより ●

◎ 12月のリフレッシュタイム

3日(水)、10日(水)、17日(水)、24日(水)

● クリスマス募金のお願い ●

12月に入り、子どもたちはワクワクしながら、クリスマスの日を待ちます。「ワクワクするな」「楽しいな」「嬉しいな」と感じると同時に、「となりの人のことを考えよう」と、このクリスマス期間、園ではクリスマス集会、ページェント(降誕祭)を通して、子どもたちと考えております。クリスマス募金もその1つです。

まだまだ世界中が混乱しております。災害も多くありました。その事を覚え、苦しみ悲しんでいる方たちのために、募金を集めたいと思います。今から、各自子どもたちにご指導下さい。

ご協力よろしくお願いします。

